**【様式２】**

**【２０２３年度　実践研究集会 原稿提出書】**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２０２３年　　月　　日作成

|  |  |
| --- | --- |
| ふりがな： | 所属する地区支部名： |
| 氏　　名： |
| 会員番号： |
| 所属先名称： | 所属先職種又は役職： |
|  |  |
| 連絡先（自宅・勤務先）　※どちらかに○をつけてください。 | |
| 住所：〒　　　－　　　　　　　　　　　　Ｔ Ｅ Ｌ：  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　携帯TEL：  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： | |
| 【発表原稿申込自己チェックリスト】  下記の項目について確認し、☑を入れて、自己チェックをしてください。  〔倫理〕  □　１　対象者の安全及び人権の擁護、特に研究に関する知る権利、自己決定の権利に対する配慮ができている。  □　２　個人情報や秘密の保持、写真の使用などプライバシーに配慮できている。  □　３　対象者に行った倫理的配慮を明記している。  〔構成〕  □　１　原稿の冒頭には、タイトル、サブタイトル（任意）、発表者氏名・所属先・所属地区支部・会員番号、共同研究者の氏名・会員番号・所属地区支部が記載されている。  □　２　本文は、研究目的、研究方法、倫理的配慮、結果、考察、結論、を見出しに使用しながら、もしくはこれらを意識しながら構成してある。  〔記載様式〕  □　１　タイトル、サブタイトル、見出しは、フォントがゴシック体10pt、太字になっている。  □　２　発表者及び共同研究者の氏名、所属先などの情報、本文はフォントが明朝10ptになっている。  □　３　発表者氏名の前に「○」をつけてある。  □　４　発表内容記載様式の余白は、上下左右を25ミリとしている。  □　５　本文の見出しに使用するナンバーは右記のとおりとする。Ⅰ、１、(１)、1)、①  □　６　図、表、写真はそのまま製版可能な水準で、通し番号、タイトルが付されている。  □　７　和文中では算用数字、括弧、句読点は全角、英文中では半角に統一されている。  □　８　引用文献は適切に記載されている。  □　９　原稿はＡ４縦置き、横書き、１貢40字×40行、２枚で作成されている。 | |